

## 第14回 「第3次豊田市国際化推進計画（素案）」に関するアンケート結果

実施期間：令和3年12月24日（金）～令和4年1月3日（月）

回答者数：183人

### 【1】現在、豊田市は国際的な市だと思いますか？（複数選択可）

とてもそう思う	14
そう思う	57
どちらとも言えない	80
あまりそう思わない	29
そう思わない	3

※頂戴したご意見については、表現の一部や誤字の修正等をさせていただいています。

### 【2】Q1で「とてもそう思う」「そう思う」と回答した人に伺います。そう思うのはなぜですか？

外国人の労働者も多いし、仕事で訪れる人も多いし、海外転勤している人も多いから。
海外へ仕事で行く人が多いし、外国人も多い。
自動車産業が発達していて輸出も多い。外国人も多い。
自動車関連会社勤務する海外からの移住者が多いから。
多国籍の人が多いから。
世界的な企業トヨタがあり、外国人の居住者も多いので。
外国人を多く見かける。グローバルで展開している企業も多い。
ハーフや外国人のかたをよく見かける気がするから。
最近学校でも学年で複数人の子どもがいるので。
自動車を中心とした産業は国際的な規模で行われている。
トヨタ自動車本社が豊田市にあり、企業を通して外国とのつながりを感じるから。トヨタだけでなく、仕事を通じて外国へ行ったり、外国からも豊田市に来ている外国人が多いから。デトロイトやイギリスダービーシャーとの交流も続いているから。
保見ではブラジル人がたくさん住んでいると聞きます。スーパーでも外国人の方を見かけることがありますし、その方も私たちも自然なこととして受け入れている空気を感じます。病院に行っても、通訳の方がいらっしやるのは、利用者が多いということだと思います。
公園やスーパーなど日常の場でブラジル系の方や中国系の方を見かける。
まわりにいろんな国の人がいる。
子供の通っている公立の学校に外国人の名前をよく見かけるから。
豊田スタジアムのスポーツ大会で外国人が多数来られるため。
コロナ禍になる前はよく海外の人を見かけた。観光やビジネスでの方々がたくさんいらしていた記憶があります。また、友好都市としての交流も盛んな印象があります。
企業で働く人が多国籍と感じる。
トヨタ自動車があるので、それに関連した仕事をする人が多いので。自分が子供の頃からデトロイト市と交流があったので。
外国人も多く住み、子供の小学校にも外国人も多く、国際クラスもあるから。
企業の海外進出で、関連するビジネスマンが市内で活躍したり、ラグビーワールドカップに代表されるようにスポーツの世界でも豊田市の名前が知れ渡ってきている。
以前に比べて外国人をよく見かけるようになった。市の施設やお知らせは日本語以外の表記もあるから、外国人が沢山いると認識できる。

外国人労働者をよく見かける。
トヨタ自動車の存在と外国人(労働者)の多さが影響していると考えます。
小売店で働いている店員や買い物している人もよく見かけるから。
外国人が多いから。
外国人が多くいる(近所に住んでいたり、学校にもそういう子が結構いたりするから)。世界のトヨタ自動車があって、外国との関わりが強いから。
トヨタ自動車があるから。
外国人が多いから。
あちこちに外国語の表記がある。
外国の人によく会うから。
自動車関係の会社に外国人がたくさんいるので。
英語表示が多くあり多くの外国人に会うから。
外国人労働者が多いと思う。
以前勤務していた職場に、数名外国人の方がいたから。
沢山の外国の方が住んでいるから。
外国の人が多いから。
いろんな国の方が住んでいる。世界のトヨタの企業があり、外国の人にも、広く知られている。
外国人労働者が多いから。世界のトヨタがあるから。
トヨタ自動車があるため、様々な国籍の人が働きに来ているため。
近くに外国籍の方が多く暮らしているから。
トヨタ自動車があるため、そこで働いている外国人が多い。
単純にグローバル。
他の市よりも外国人が多く住んでいるという印象があるので。
外国人人口が多く、町のあちらこちらでよく見かけます。自分の子供の通う幼稚園や小学校でも外国人の子供や保護者を見かけます。
子どもが小学校などに通っていた時、外国人の友達が周りにいたから。
外国人の人口が多い。また彼らが住む場所、働く場所が豊富にある。
市内で外国人に良く会うし、いるのが普通という感覚になっているので。
トヨタがあるから。
世界のトヨタだから。
居住町内には外国人はいないが、学区にはいるし、外に出れば外国人を見ることが多い。家族は外国人と一緒に仕事をしている。外国人の存在を身近に感じる。
保見とか外国の方がたくさん住んでいるので。
働いている外国の方が多いイメージなので。
周辺のアパートにも外国人が住んでいるから。
海外から来ている人に多く出会う。ベトナム、インドネシアなど。
外国人の比率が大きいので。
外国人をよく見かけるので。
買い物へ出かけると見かけることが多いから。
昔よりも街で見かける外国人が増えた気がする。

ラグビーW杯などスポーツ国際試合があったり、外国人労働者や外国出身の市民が多く在住しているため。

外国人が多いです。

市内で、外国人を見かける機会が多いと思うので。

外国人の労働者も多いし、仕事で訪れる人も多いし、海外転勤している人も多いから。

**【3】 今後予想される外国人住民の増加について、どのように思いますか？（複数選択可）**

様々な国の文化・言葉・習慣を知ることができる	74
地域の国際化が進み、様々な国の人と交流できる	82
地域経済の維持・発展につながる	50
お互いの言葉や文化の違いによるトラブルが起こる恐れがある	108
治安が悪化する恐れがある	73
日本人の雇用を脅かす恐れがある	30

その他

心配や不安はあるが、必要なことならしかたがないと思っています。

【4】外国人との意思疎通手段の一つである「やさしい日本語」を知っていますか？

知っているし、外国人と話すときに意識して使うようにしている	18
知っているが、外国人と話すときに使ったことはない	10
知っているが、外国人と接する機会がなく使ったことはない	21
知っているが、外国人と話すときに使おうとは思わない	4
知らない	130

【5】外国人との意思疎通の円滑化を図るために、どのようなことが大切だと思いますか？

(複数選択可)

日本人がやさしい日本語を活用すること	84
外国人がやさしい日本語を活用すること	38
外国人が積極的に日本語学習に取り組み、日本語を習得すること	50
職場や生活の場面で多言語対応を充実させること	49
通訳アプリなどのIT技術を活用すること	71
身振り手振りでも、意思を伝え合おうとすること	78
日本人と外国人の交流の接点や機会をつくること	74
日本人が外国の文化や慣習などについて理解を深めること	72
外国人が日本の文化や慣習などについて理解を深めること	77

その他

外国人が気軽に日本語を学べる環境にあること。
関わりたくもない。関わるのならば先進国だけ。
外国人に対する子育てや大人も含めた教育・学習の支援
日本の風習やルール等を教えて、日本の文化に順応できる様に手助けする。
日本人の英語力を高めること。

【6】「第3次豊田市国際化推進計画」に関して、ご意見をお聞かせください。

とてもよいと思います。日本で暮らしている外国の人は日本のことを知ろうとしますが、日本人も外国人のことを知る必要があると思います。お互いが歩み寄れると良いと思います。
国際化を進める事は良い事だと思います。海外の人も暮らしやすい環境になる事はとても良い事だと思います。でも海外の人達を優先することでいま住んでいる人達が豊田市から出て行く事のないように上手く共存できる豊田市になるといいと思います。
豊田市における国際化をもう少しわかりやすく定義付けすべきだと思う。計画の目標値の根拠がわからない。根拠がないのであれば目標は100%ではないだろうか。現状の改善施策を具体的に明確にすべきであると思う。例えば、アンケート結果によれば、日本語の話す、読む能力が向上しているにもかかわらず、日本人の友好度はあまり向上していない。また自治区・地域活動への参加は減少している。なぜなのか。姉妹都市交流を国際化の一施策とするならもっと大規模に行っていたかかないと、大多数の豊田市民には全く関係のないこととして推移している。

外国人とのコミュニケーションは、お互いの文化を含めた理解が重要。教育の場における日本人・外国人のそれぞれの文化への理解に結びつくような教育や、理解が進むような交流の機会の設定が重要だと思う。在住の外国人だけでなく、観光客等のインバウンド対応も重要。観光資源を活用して外国人観光客を誘致することで、訪日外国人観光客と市民との接点も増え、市民の関心も増すと思う。

現状では一部を除いて学術・技術交流や留学交流などでなく、単なる低賃金労働者移転に過ぎない。彼らの市内での居住状況を見れば一目瞭然である。これをもって国際化とは噴飯ものである。

豊田市はブラジル人が大半を占めているというような偏りがありますが、学校や居住地など当たり前になっている状況となっているように思います。ただ、一部には国の違いを感じる場面もあるとお互いに理解できなくなります。共に生活していけるような施策を考えてほしいと思います

地域では、技能実習生が彼らだけでコミュニティを形成し、地域とは無関係に存在している。彼らを地域の一員として受け入れるための施策は見られない。

豊田市に外国人が多いと言うが、ブラジルや中国など、地域により住んでいる人種が限られていて、周りの日本人の声にも耳を傾けて欲しい。

子育て支援の場で、通訳が可能なサポーターを育成する必要があると感じました。市立保育園では、海外からの移住者のお子さんを預かる先生方が親とのコミュニケーションが取りづらく、苦勞されています。

学校にはブラジル人が多いように思っていたのですが、住んでいる所にはどこの国かわかりませんが、若い研修生らしい人が自転車に乗っているのをよく見ます。接点はありませんが、スーパーで買い物しているのはよく見ます。それぞれの国の習慣があることはわかりますが、日本に来ている以上は日本にできるだけあわせてほしいと思います。頑張っている人と一緒に活動している人を見ると、周囲の日本人の見る目が良いです。日本人の悪口ばかり言っていると、周囲の見る目が悪くなります。個々の性格にもよるかもしれませんが。

外国人との交流は言葉ができないと、ちょっと難しいかなと思います。でも英語がある程度できれば、分かる方も意外と多いので、英会話を勉強するのがいいのかなと思います。外国人が例えばチャイナタウンのように固まって住むのではないほうが接しやすいような気がします。いずれ色々な国の人々が日本に来て仕事をするだけでなく、日本に住み着くようになるのでしょう。その時のために粘り強く、よりよい生活を目指せるよう努力をしてほしいと思います。

同じ自治区内にも外国人家族の方が住んでいるが、自治区内で上手くコミュニケーションが取れていない。個人的に話をすると良い人だと感じるが、話をしたことがない人は不信感を持っているように見える。お互いにとって不幸なことだと思う。

正直に申し上げると、これ以上外国人が増えるとさらなる治安の悪化が考えられ、不安である。

サッカー等の国際大会が交流の機会になると良いです。

外国人が日本に住む場合は行政に頼らず地域コミュニティの支援が一番必要です。各コミュニティに、外国人が一住民として言葉や文化の違いを理解しやすいように、専門チームを作るのが理想です。異なる文化や価値観を持つ外国人を偏見の目で見てはいけません。我々が外国で住めば同じことが起きます。外国人が不安を持たず、地域の人々と共に暮らせる、地域コミュニティが必要です。

- ・『やさしい日本語』を知らない。初めて聞いた単語。有効であれば広める努力を推進すべき。
- ・交通ルールの遵守:特に自転車 の講習を推進して欲しい。

外国人が増えることは、正直あまり好ましく思えない。が、仕方がないので、共生できるよう、地域の活動に参加するような働きかけ、取り組みが大切だと思う。子どもがいる家庭は子どもを通して日本社会や文化を知るとよいが、なかなか難しい状況にある。トラブルも多い。

国際化に向けた市民の意識を徐々に変更していかなければ達成は困難。現在、この案件で困っている人が多くいる？アンケートの結果は見ましたが現状把握にとどまっている。真に国際化が当市に必要なならばもっと諸策をとるべきです。東南アジア地区の皆さんと交流を増やすべきと思います。

この計画では目標の達成は厳しい。お互いに接する機会をもっと多く作らないとダメでしょう。

外国人の方に気持ちよく生活していただく為に必要な項目が並んでいて、そうだな。と思いました。まずは、私たち(受け入れる側)が、積極的にコミュニケーションをとることで、住みやすいと思っていただけることが第一歩になると思いました。その上で、子育て・防災・就労といった、生活していく上で必要な環境が整うことは、とても重要だと思いました。

受け入れする制度や環境とともに、住んでいる方の意識もアップデートできると良いと思う。具体的に例が思いつかないが、排他的な考え方では地域に馴染みたい人も馴染めなくなりそう。

豊田市ではブラジルから来ている方が多いようだが、身近に居ないのでどこにいるんだろうと思った。英語が分かるフィリピン人の方に日本語を教えるボランティアをしたことがあるが楽しかった。英語が分からなくて日本語も分からないと意思疎通が出来るか不安を感じる。子供が学校の勉強についていけるように、学校単位で日本語を教えるボランティアを募集すると良いと思うし、機会があればやってみたい。

第3次計画の基本目標及び施策の柱、施策の柱2について、国際社会及び地域社会で活躍できる人材の育成 という面で「国際理解教育の促進」に特に期待しています。外国人のあたりまえが日本人の非常識になることが多くあると思いますので、しっかり日本人の生活習慣を理解してもらうことが、同じ狭い町で共生するためには重要だと思います。

ブラジル人や東南アジアの方が多く住む地域はとかく治安やモラルが心配になります。外国の方たちが孤立することがないように、積極的に自治区の住民と交流することが大切だと思います。

外国人の参政権は反対です。

多国籍の人が多い豊田市では、文化の違いをお互いに理解しないとトラブルが起きると思う。文化の違いを勉強する機会が増えるとよいと思う。学校でも話し合うとよいと思う。

普段の生活で外国人の方を見かけることが多くなっていますが、交流することはほとんどありません。何かお手伝いできることがあればやりたいとは思いますが、情報がないので、交流館単位で間を取り持つような情報の開示があると良いと思います。

諸外国の人達と日本人とは宗教観や考え方が全く違う。日本的な考えで外国人に接するとトラブルの要因になるのでは。計画書にも書いてあるように外国人とのコミュニケーションをとれるような場を設けることも必要なことかなと思う。

市内にどれくらいの外国人が住んでいるのかわからない。近所の工場に通う様子を見るごとに声をかけようか迷う。迷わず声かけ出来る機会があると良い。そんな機会を多く作って欲しいものです。

子育て支援センターあいあいでは以前は外国人親子を毎回のように見かけていたが、コロナ禍以降は時々しか見かけなくなった。一方近所で外国人が自転車に乗っている集団は以前より見かけるようになった。単身で日本に来ている人が増える一方で、家族で来日している世帯は少ないのかなと思った。外国人家族にとっても暮らしやすい豊田市になってほしいです。

自分も積極的に海外のかたと交流したいと思っている。どんどん推進してほしい。

具体策、費用がわからない。

お互いの文化や考え方の違いを理解できるようなコミュニケーションをはかれる機会が増えるといいと思います。

自分の近所にも外国の方がたくさん住んでいるが、全く関わることがない。言葉の壁もあるし、関わる必要がないから。外国人の若い方は共同生活をされているのか、そこにコミュニティがあり地域と関わる必要がない。自治区単位での交流会や講習会などがあって、半強制的にお互いが参加させられれば、今よりも関わるようになるかもしれないと思う。

日本に来たのだから日本語を学習してもらい、だけでなく、日本人の側も様々な国の言葉・文化を自然な形で学ぶ環境も必要だと思う。「郷に入っては郷に従え」だけでは国際化ではない。何十年後か先には、「日本人」とか「外国人」という区別の概念がなくなることが理想だと思う。今は、海外から日本に来た方々にとって、日本語が理解できないと楽に生活できない状況ではあるので、最低限の日本語は学習しないと生きていけないのが現状だとは理解しています。「●●県から愛知に来ました」と同様な感覚で「●●国から来ました」ぐらいになるとよい。もう少ししたら、同時通訳機能を持ったスマートフォンのようなものが出てきて、お互いが自国の言葉で話しても違和感なく会話できる世の中になるのではないのでしょうか。そうなったら状況が大きく変わってくると思います。

海外からはマナーもあり、良い方が多いです。市民が彼らに距離を感じることなく、お互いのいいところに触れていけるといいですね。

- 1、交流の機会が自分にとって、考えてみてもほとんどない状況からして「交流の機会」を多く設ける工夫が必要となると考えます。
- 2、自分の周囲に、外国人の住人が見当たらないことから気にして国際化について考えてもいませんでした。
- 3、外国人の人を見かけたら、こちらから話しかけるほうの自分ですから外出を多くして機会を作らなければと思います。
- 4、自分が行動的になって、どんどんと外出して外国人と出会う機会を生み出すことも一つの方法と考えます。

外国人との交流の場所を作ることが良いと思います。

まだまだPR不足で外国人との交流の機会が少ない。もっとイベントを通じて多く企画すべきである。

退職してからは、外国人の方と接する機会がなくなってしまった。大人だけでなく、子どもたちにも日本とは違う文化や慣習に日常的に触れる機会があればいいなと思います。

誰もが尊重され、暮らしやすいまちの実現 の基本目標を達成出来る様に、施策を丁寧に実施する事が大事だと思います。

お互い住み良いと思えるには、まだまだ長い年月がかかりそう。子育て、教育の現場から、保護者への説明会や勉強会をしていくといいと思う。

色々な国の方と交流できるのはいい。でも車のライトを点けないとか、平気で道路の真ん中に車を止めて人を降ろすとか…何か色々ある。でも仕事をしている外国人は凄く愛想がいいし、丁寧にやってるから日本人も見習うべき！にしても皆が平和に協力しながら生活できるように努力すべき。

日本人同士の交流も難しい最近では、言葉が通じない外国人との交流は相当難しい。

あえて国際化を推進する必要を感じない。現実には増加している外国人がどのように感じているか何を欲しているかを把握し、どのような対応ができるかが重要。国籍や人種にかかわらず、だれもが不便を感じない生活環境の整備を目指すのが行政の責任。

外国人が何に困っていてどんな支援を求めているのかがよく分かりました。日本の礼儀作法の教授がホストファミリーに多く求められていることを知り、それだけでも親近感を持てますし何かできることがあればと思えました。例えばガイドラインを作成してみてもどうでしょうか。職場では～、子どもができて幼稚園、小中学校になれば保護者として～、ご近所付き合いでは～、地域の自治区の活動は～、等、市役所で実話や情報をまとめてトラブル回避やお役立ち情報のガイドラインを作成し、交流館で外国人に情報提供ができれば便利だと思います。

職場で、小学生の子どもに親が通訳してもらっている場面をよく見た。大人の外国人に日本語を教育する機会を持ってもらうのは良いことと思う。

私は海外で生活を何年もしていたこともあります。それはヨーロッパやオーストラリアでした。私は現在隣に外国人の家族が住んでいます。

彼らはとてもうるさい、夜中にも騒ぎ、洗濯物は雨が降っていても布団を干したまま(その国の人は雨が洗濯物をまたきれいにしてくれると信じているから)、食事時も香辛料のとても嫌な匂いが蔓延しており吐き気がする。回覧板も止めてしまうし、ゴミを放置している。夜中に騒ぐので、苦情入れるが変わらず。私の経験上、一部の国々の人は清潔感がなく相手を思えることができず日本人のような繊細さがない。時間にルーズであったりとてもじゃないが私は彼らを受け入れることはできない。

私は英語が分かるので、彼らの意見を聞いているととても筋が通っていない、だから私は英語を話せないふりをしている。

郷に行ったら郷に従えと言うように私は海外に行ったらその土地のしきたりを守ってきたが、彼らにはそんな姿は見られない。先進国の国々の人は常識がある。それ以外の国の外国人は私は大嫌いだ。そういう人たちはどこか一画をその国のタウンにしまえばいいと思う。例えば保見団地のようにブラジル人がそこで集まればいいと思う。日本人が住む賃貸に外国人を入れることが私には耐え難い。私は毎日隣が早く引っ越してきてほしいと願っています。私は何度も言うが海外生活もしてきて、英語でのボランティアもしてきた。しかし一部の国の人々はいらない。このままでは純粋な日本人がいなくなってしまう。国も自治体も外国人の受け入れをすぐに止めるべき。

コロナでだいぶ予定が狂ってしまったと思いますが、豊田市は国際化に向けて頑張っていると思います。私は日本語教室のお手伝いを数年していますが、参加している外国人の人も、豊田市の講座の充実ぶりを語っていらっやいます。コロナ終息後、豊田市が海外の方から選ばれる市となれるかどうか。日本自体が外国人から敬遠される可能性もあります。先行きは不安ですが、自分に出来ることから取り組んでいこうかと思っています。

いい事ドンドン進めてほしい。

コミュニケーションをはかるイベントがあるといい。

文化を理解して優しい日本語に心がけます。

外国人が増えているということでその子供も多くなると思う。自分には今関わりがないが、小学生など子供同士で揉め事が起こった時など、特に怪我があった場合などに言葉の壁でトラブルにならないか心配ではある。

少子高齢化が進み、労働人口は減少する。労働人口を確保するためには、外国人の協力が欠かせない。外国人が働きやすく、生活しやすくなるようにする事が大切です。

TIAボランティアをしたことがある。またしたいです。

結構多くの海外から来ている人が沢山います。現在でも、色々なボランティアの人達が、日本の風習などを教える事をされています。日本に来たならば、日本のルールに従ってもらいたいと思います。なかなか理解してもらえないという事も聞いています。

いいと思います。

外国人のゴミの分別ができていないのがずっと気になっており、それを収集する人が毎回悩んでいるそう。

永住予定の方やその家族には、日本語教育や翻訳アプリの提供など推進していいと思う。そのほかの方には受け入れた組織や地域がバックアップを図り、孤立しないような支援を図るべきだと思う。

日本語で伝えていくのはもちろんだけど、自分たちも英語が話せるようになるなど、もっと外国語を身につけていく必要もあると思う。

外国人=治安が悪くなる。偏見かもしれませんが、そう思えて仕方ありません。現に一部の団地は無法地帯になっているではありませんか。中学生が車を運転したり、騒音問題。いろいろ聞きます。街中でも、爆音鳴らして、シートベルトもせず、横断歩道も止まる気がなく、あげたらきりがありません。刺青して見せびらかしてショッピングしていたり。日本人でも、地域に馴染んで、協力しあって生活しているのに、私外国人、言葉わからない。知らない。できない。と言ってないで、郷に入れば郷に従え。を外国人の人にも求めたいです。かなりの保守的意見で、偏見だらけの、堅物頭の意見になってしまいごめんなさい。

外国人と接する機会が少ないので、もっと交流の機会を増やしてほしい。

日本人人口が減りつつあるなか、地域の活性化を図るひとつの源泉と考える必要はあると思います。が、一方で、治安の悪化につながるのでは？との懸念は捨てきれません。「両刃の剣」ということでしょうか？

やさしい日本語

初めて聞いた言葉でしたが、外国人に支えられて豊田市の経済があるのも事実なので、外国人をもう少し理解し易く付き合いたいと思った。

ワクチン接種会場で、翻訳アプリを使って市職員が対応しているのを見かけ、感心しました。多種多様な国の方が市内にみえて、通訳もなかなか対応出来ない言語の国だとしても、翻訳アプリなどIT技術でコミュニケーションがはかれるのは、日本人にとっても外国籍の方にとっても素晴らしい事ですね。

よかったですと思います。